2025年8月26日 芸北地域交通検討実行委員会

令和7年度 国交省「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト 共創モデル実証運行事業の取組について(ご報告)

## 1. 目的

地域の多様な関係者の「共創」(連携・協働)により、地域公共交通ネットワークの「リ・デザイン」(再構築)を進め、利便性・生産性・持続可能性を高めることを目的とする。

## 2. 実施概要

- (1) 実施主体 芸北地域交通検討実行委員会 会長 堀田高広 (構成員) 安芸太田町: 三段峡交通(株)、加計交通(株) 北広島町: ホープバス協同組合
- (2)共創モデル(観光分野との共創)

事業名:持続可能な交通網の創造・都市と地方の人流をデザインする「観光の足」実証事業概要: 広島電鉄(株)及び観光分野の多様な事業者との共創により、三段峡等を目的地とする『観光の足(現地観光共創企画券の開発・活用含む)』の実証運行を実施するとともに新たな路線等の設定調査・検証を目的とした、現地旅行商品の造成・販売を実施する。

実証期間:2025年10月~11月平日限定(40日間)

(3)実施計画(行程概要)

【令和7年度実証事業】広域幹線路線バス・観光共創実証運行事業+現地旅行企画 (行程概要)

